

大藪小学校 令和6年度 保護者教育評価（後期）の結果

	観 点	R6年度7月 評 価 (%)	R6年度12月 評 価 (%)
学 校 の 教 育	①学校は、ホームページやPTA総会資料、学校だより等で「学校教育目標」や「方針」を分かりやすく伝えている。	94.4	91.4
	②学校は、子どもの学習や生活の様子を、ホームページや学校だより・学年だより・学級だより等を通じて分かりやすく伝えている。	92.0	84.9
	③学校は、熱中症対策や新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ対応をはじめ、子どもが安全・安心して学べる環境づくりに努めている。	92.0	90.6
	④学校の諸活動や学校行事は、子どもが中心となり充実したものになっている。	92.0	90.7
	⑤学校は、子どものよさを伸ばし、分かりやすい授業をしている。	83.2	83.5
	⑥学校は、子どもの気持ちや悩みも聞いて理解し、よりよい方向へ導くようにしている。	79.2	76.3
	⑦わが子は、学校へ行くのが楽しいと言っている。	86.4	84.9
	⑧わが子は、「相手に聞こえる声で、相手の目を見て、笑顔で」挨拶をしていると言っている。	76.0	78.4
町 の 方 針 を 受 け て	①一人一人が学ぶ喜びを感じ、確かな学力が身に付く教育を推進している。（授業の改善、学年の発達段階に応じたタブレット端末活用、漢字・計算テスト、検定等）	76.8	82.0
	②一人一人のよさや可能性を伸ばすきめ細かな教育活動を推進している。（自分や仲間のよさ見つけ、心のアンケート、教育相談、児童の姿の交流、保護者との連携）	84.8	86.4
	③地域との連携を深め、特色ある活動を展開し、開かれた学校づくりを推進している。（PTA活動、基本的な生活習慣の確立、家庭での親子読書、大藪小生活の3本柱「あいさつ・時間・掃除」、異年齢集団による縦割り活動「わかたけ活動」、こども園や中学校との連携）	89.6	87.0
	④「ふるさと輪之内」を愛し、誇りに思う教育を推進している。（ふるさと学習での野菜づくり・昔の様子・輪中・環境・福祉等）	83.2	91.4
	⑤社会の情報化・グローバル化に対応できる情報教育・国際理解教育を推進している。（ICTを活用した授業、情報モラルの指導、ALTとの連携による英語活動等）	76.0	82.0
	⑥防災や感染症に対する知識と行動力を身に付け、危険を予知したり回避したりすることができる教育を推進している。（命を守る訓練、交通安全指導、通学路点検等）	89.6	93.5
わ が 家 の 教 育	①私は、望ましい家庭教育の習慣が定着するよう、子どもの家庭学習を見届けたり励ましたりしている。	92.0	94.3
	②私は、子どもが地域や学校で挨拶ができるように指導している。	92.0	98.5
	③私は、「輪之内町情報モラル宣言」を大切に、わが子に「パソコン」「携帯電話」「通信型ゲーム機」等を使う約束やモラルについて、指導している。	87.2	91.4
	④私は、わが子に手洗い、うがい、歯みがき、早寝・早起き等をさせている。	93.6	95.7
	⑤私は、学校から配付される文書や、スマート連絡帳は丁寧に読んでいる。	90.4	88.5
	⑥私は、学校行事や個人懇談、授業参観、PTA活動等に、都合が合えば出席または参加するようにしている。	96.0	97.8

*評価の数値は「4. あてはまる」「3. ややあてはまる」と回答された方の割合を表しています。

Google フォームでのご回答にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。児童数209名中139名分の回答をいただきました
 学校教育や町の教育行政をよりよいものにするための提言等は、別紙に示させていただきます。
 この結果を踏まえ、子ども達にとって過ごしやすい大藪小学校になるように、教育課程を見直していきます。